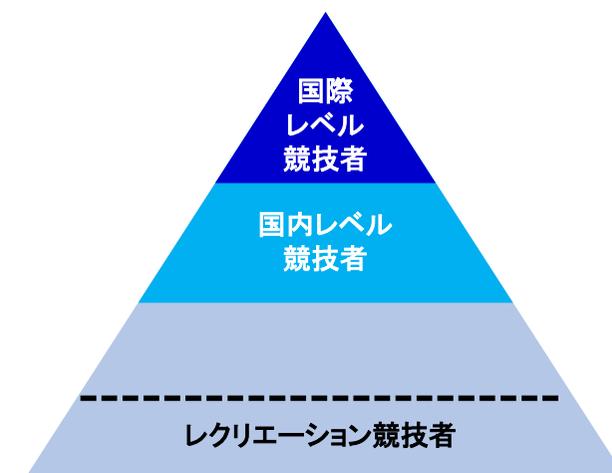


# 日本アンチ・ドーピング規程(2021年版) - 競技者レベル区分 -

20200918

2021年版規程では、競技者レベルの区分において最低限以下の競技者レベルを含む

<p>国際レベル 競技者</p>	<p>国際競技連盟(IF)の基準で指定される</p>
<p>国内レベル 競技者</p>	<p>以下のいずれかに該当する競技者であって、 国際レベル競技者ではない競技者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JADA-RTP/TP</li> <li>・JADAが別途指定する対象競技の 国内最高レベルの競技会において競技する競技者</li> </ul> <p>※ 前ドラフトから2点目の要件が変更された</p>
<p>レクリエーション 競技者</p>	<p>違反発生時から過去5年間に以下のいずれにも 該当していない競技者 *</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 国際レベル / 国内レベルの競技者</li> <li>② 国際競技大会において国を代表した競技者</li> <li>③ 検査対象者登録リストに含まれていた競技者</li> <li>④ <del>国内競技大会およびそれに類するレベルの競技会に 参加したことがある者</del></li> </ol> <p>※ 前ドラフトの④の要件が削除された</p>



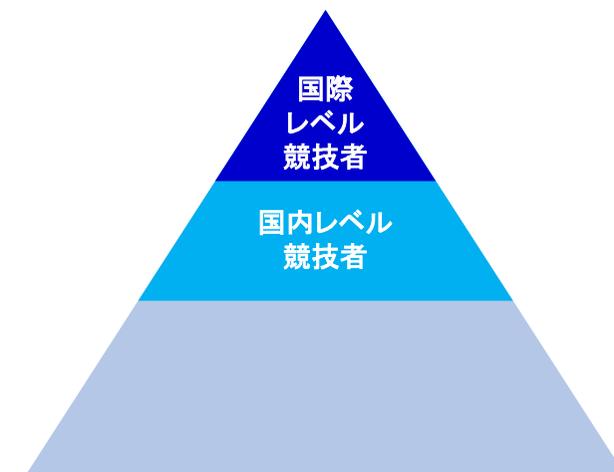
\*「レクリエーション競技者」は、違反時にのみ使用される概念と考えられている

# 日本アンチ・ドーピング規程(2021年版) - TUE申請 -

20200918

## 競技者レベル区分によるTUE申請方法

国際レベル 競技者	国際競技連盟(IF)の指定ルールにより申請する
国内レベル 競技者	競技会の前にJADAに申請する (事前申請) *
国際 / 国内レベル 以外の競技者	JADAからTUEに関する連絡があった後、遡及的に JADAに申請する (遡及的申請)



\* 旧規程での「TUE事前申請大会」概念は廃止され、  
新規程では競技者カテゴリによる区分のみ